

- 8月の米雇用統計で、非農業部門雇用者数は市場予想を下回るも、季節的な要因とみられることも可能か。失業率や時間当たり平均賃金の伸び率の水準から、米国の雇用は引き続き堅調とみられる。
- 米国株式市場は、8月26日以降は回復基調をたどっており、貿易摩擦による悪影響をある程度織り込んでいる可能性も考えられる。回復基調が継続するかどうか、VIX指数の推移が注目される。

米雇用者数増加は予想を下回るも、引き続き堅調か

6日に発表された8月の米雇用統計で、非農業部門雇用者数は前月比13万人増と、市場予想の同16万人増（ブルームバーグ集計。以下、同じ。）を下回り、3か月ぶりの小幅な増加にとどまりました。民間部門の雇用者数が同9万6千人増と、市場予想の同15万人増を下回り、製造業の小幅な増加や小売業の減少が足を引っ張るかたちとなりました。

ただし、小売業については例年、夏場にかけて減少した後、年末商戦に向けて増加するのが一般的な傾向とされ、季節的な要因とみられることも可能と思われます。

一方、失業率は3.7%と、3か月連続で過去およそ50年間に於ける最低並みの水準を維持しました。このほか、時間当たり平均賃金の伸び率は前年同月比+3.2%と、前月の同+3.3%から小幅に減速したものの、市場予想の同+3.0%を上回って2009年以来の高水準を維持しており、米国の雇用は引き続き堅調とみられます。

米国株式市場は足もとで回復基調に

6日の米国市場で、10年国債利回りは雇用統計発表後に低下しましたが、前日比では、ほぼ横ばいとなり、市場に与える影響は限定的にとどまりました。また主要株価指数は総じて堅調に推移したものの、情報・通信株の一角が下落するなど、まちまちでした。

米中貿易摩擦が激化すると懸念の高まりから8月23日に米国株式市場は大幅に下落しましたが、26日以降は回復基調をたどっています。

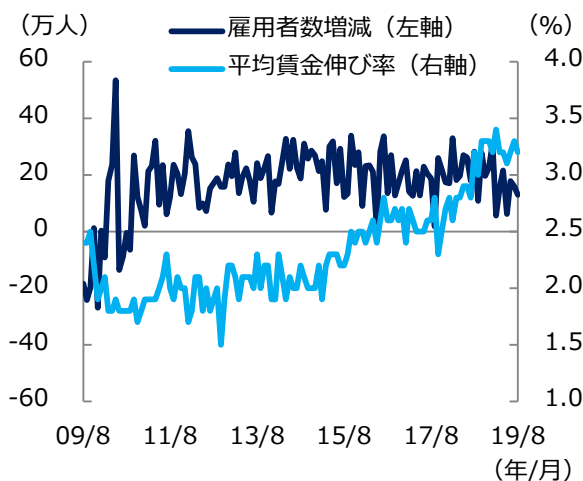
9月1日には米中両国が追加関税を発動したほか、米中の製造業指標が市場予想を下回ったことなどを考慮すると、米国株式市場は貿易摩擦による悪影響をある程度織り込んでいる可能性も考えられます。

VIX指数は7月30日以来の水準へ低下

米国の主要株価指数の1つであるS&P500種指数のオプションから算出された変動性（ボラティリティ）で、市場参加者の不安心理を映すとされるVIX指数は、6日に15.00と、7月30日以来の水準へ低下しました。

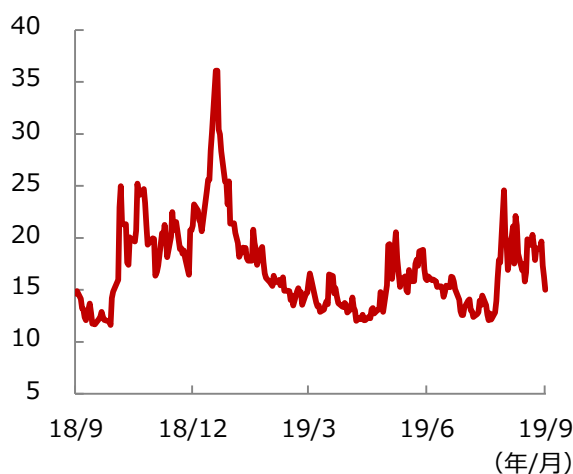
貿易摩擦に対する市場の過度の懸念が後退し、米国株式市場の回復基調が継続するかどうか、当面のVIX指数の推移が注目されます。

米雇用関連指標の推移



※期間：2009年8月～2019年8月（月次）
雇用者数増減は非農業部門の前月比、季節調整済み
平均賃金伸び率は時間当たり平均賃金の前年同月比

VIX指数の推移



※期間：2018年9月6日～2019年9月6日（日次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。



アセットマネジメントOne

商号等：アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78% * (税込)

* 消費税率が10%になった場合は、3.85%となります。

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.052% * (税込)

* 消費税率が10%になった場合は、年率2.09%となります。

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

【ご注意事項】

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。

● 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。

● 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

● 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

● 投資信託は、

1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

【指数の著作権等】

- VIX指数はシカゴ・オプション取引所が算出する指数です。